

関西航空機産業プラットフォームNEXT 令和元年度事業報告

関西航空機産業プラットフォームNEXT
(近畿経済産業局・関西経済連合会・新産業創造研究機構)

令和元年度事業の全体像について

令和元年度		主管
①サプライチェーン 拡大・強化	専門家派遣	近経局
	マッチング	近経局
	認証取得支援	近経局
	人材育成・確保支援	近経局
②新たな技術の 活用・発信 ／技術交流	航空機技術情報共有 (テーマ案) ・先進技術、業界動向 ・参入企業による事例紹介 ・他産業技術紹介	関経連
③ビジネス拡大 支援	海外展開支援	近経局
	関西のポテンシャルリスト 整理・発信	関経連
	他地域の航空機関連 企業との交流会	関経連
④関西の航空機 産業の発展に 資する環境整備	企業ニーズに基づく 規制緩和に向けた検討、 金融機関の参加呼びかけ	関経連

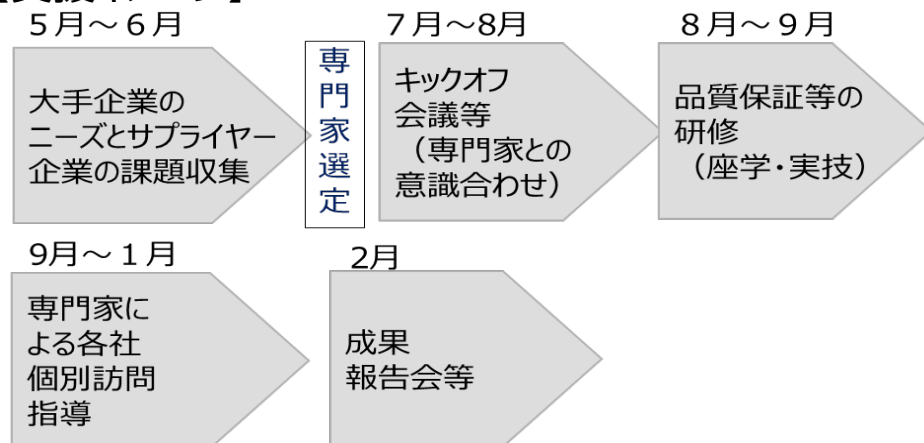
① サプライチェーン拡大・強化【専門家派遣】

【事業概要】

- ◆ 大手企業のニーズに基づくサプライチェーン強化として、マッチングで商談が成立したサプライヤー企業やグループ等が長期的なサプライヤーとなるよう、生産技術、生産管理、品質保証能力の強化を図る。
- ◆ 個々のサプライヤーの課題に応じて、生産管理、品質保証、認証取得支援、現場改善等の専門家（民間航空機産業の現場経験を持つOBや専門コンサルタント等）を派遣し、作業員への研修や現場指導を行う。
- ◆ 必要に応じ、加工設備や治工具のメーカー、大学等との連携も行い、サプライヤーが抱える課題に総合力で対応。

時期	通年
対象	(大手企業ニーズに基づく) 中堅・中小企業

【支援イメージ】



【成果】

大手企業と連携し、中核企業を中心とするサプライヤーグループに対して、専門家を派遣。

＜派遣実績＞

- ◇ 派遣先：・川崎重工業(株)サプライヤーグループ
・(株)島津製作所サプライヤーグループ
(関西サプライチェーン)
- ◇ 指導内容：・中核企業としてのサプライヤー管理
・品質管理システム
・加工技術向上
・技術開発、加工対応力の向上 等
- ◇ 対象企業数：5社
- ◇ 専門家数：4名
- ◇ 派遣回数：47回



＜成果報告会＞

2月25日、3月4日にそれぞれ成果報告会を開催。

(川崎重工業(株)サプライヤーグループ)

生産管理のためのスケジュール表の改定や人材の育成、品質要求の理解といった成果を得た。

(島津製作所サプライヤーグループ)

加工時間の短縮や複数台の工作機械の管理などが可能となり、見積価格の低減、新たな受注が見込めるといった成果を得た。

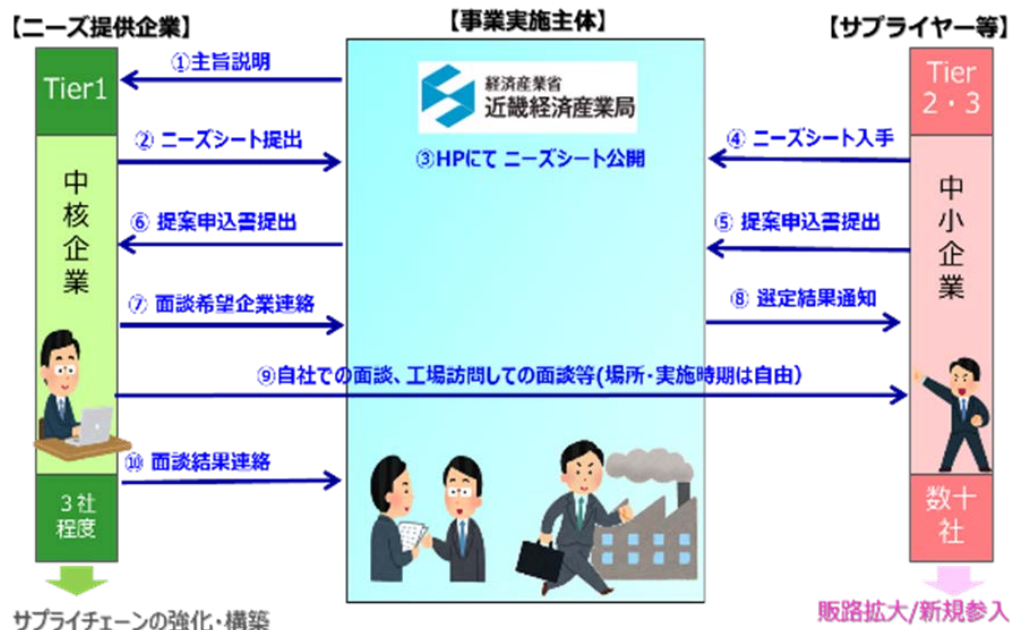
① サプライチェーン拡大・強化【マッチング】

【事業概要】

- ◆航空機分野の国内大手・中小企業のニーズを近畿経済産業局HPに公開し、全国各地からの提案を募集。
- ◆ニーズ企業による書類審査後、面談や応募企業を訪問しての面談を行う。
- ◆熱意ある有力企業を発掘し、サプライチェーン強化を図る。

時期	近畿経済産業局HPにて7月末募集開始
対象	(大手企業ニーズに基づく) 中堅・中小企業

＜事業スキーム＞



【成果】

5件のニーズに対し、全国から27社49件の応募
本年度は、川崎重工業(株)より下記5件のニーズを公開いただき、全国各地から技術提案を募集。

1	中物部品（シール、ベアリングハウジング等）
2	大物部品（ケーシング等）
3	ギア部品
4	鋳物ハウジング
5	板金溶接構造部品（燃焼器及び周辺部品等）

・27社49件（うち近畿管内企業5社）から応募いただき、書類審査の結果、5社（うち近畿管内企業1社）との面談・工場訪問が決定。地域の枠に囚われず大手・中小ともに幅広い機会を提供。

＜面談結果＞

応募企業	所在地	業種	結果
A社	関東	機械加工	検討中
B社	近畿	機械加工	検討中
C社	東北	鋳造	試作対応可否確認中
D社	関東	機械加工	見積取得済み
E社	中国	歯車加工	試作対応可否確認中

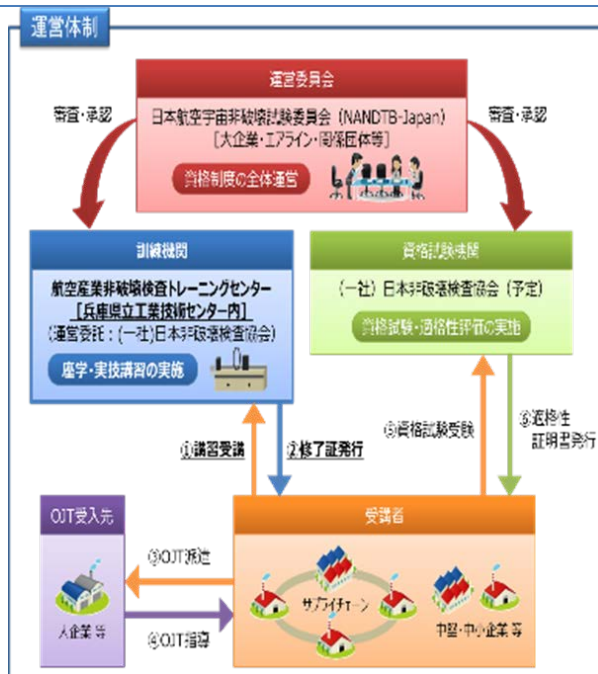
① サプライチェーン拡大・強化【認証取得支援】

【事業概要】

- ◆ 近畿地域ひいては全国の航空機関連企業における一貫生産体制構築を支援するため、非破壊検査の国際認証の取得に不可欠なトレーニングセンター講習や資格試験制度や、参考となるOJTの取り組み事例を紹介する。
- ◆ 認証取得に必要な費用軽減を図るため、OJT・OFFJT時に活用できる助成金を厚生労働省と調整の上で紹介。

時期	通年
対象	全企業

＜資格取得までの流れ＞



【成 果】

トレーニングセンターでの講習および国内発となる資格試験実施に関するセミナーを開催。

＜トレーニングセンターでの講習実績＞

区分	H29	H30	R1	合計
浸透探傷 (PT)	5	5	8	18
磁粉探傷 (MT)	5	4	4	13
超音波探傷 (UT)	—	3	4	7
合計	10	12	16	38

＜国内発の資格試験実施に関するセミナー＞

11月18日、国内で初めて実施される航空機分野での非破壊試験技術者資格試験に関するセミナーを開催。日本非破壊検査協会、NANDTB-Japan（日本航空宇宙非破壊試験委員会）濱田委員長等から、非破壊検査試験制度の概要などについて解説いただき、約100名の参加を得た。



① サプライチェーン拡大・強化【人材育成・確保支援】

5

【事業概要】

世界の旅客需要の伸びやエンジンの増産傾向を背景に、今後も航空機での加工受注は増加見込み。
各社とも、加工受注増に対応できるよう人材の確保・育成は喫緊の課題となっている。
長期的に続く製造業での人材不足の中、航空機産業分野での人材確保・育成に取り組む中堅・中小企業の人材確保に向け、関西で進めている下記、人材確保支援事業と連携し、支援の取り組みを行う。

時期	通年
対象	中堅・中小企業

【連携を予定する人材確保支援事業の概要】

- ① 人手不足解消のためのシンポジウム又はセミナー
- ② 中小企業研究会（仮）
- ③ コンサルティング事業
- ④ マッチング会(合同企業説明会)

【成 果】

人材確保支援事業と連携し、中小企業研究会、コンサルティング事業、合同企業説明会を実施。

＜中小企業研究会＞

航空機産業に取り組む関西企業2社(株)神戸工業試験場 鶴井社長、福伸電機(株) 宮内社長) から、兵庫県立大学の学生に対し、自社の概要や経営理念、航空機産業の魅力や難しさなどについて、ご講演いただいた。



＜コンサルティング事業＞

人材不足に悩む航空機関連企業2社に対し、コンサルタントを派遣し、人材確保に関する経営課題等を整理、アドバイスなどを行った。

＜合同企業説明会＞

2月10日、世界ナンバーワン、日本ナンバーワンなどの会社の魅力ある「テッペンポイント」を持つ企業が参加する合同企業説明会「天下一合説」を開催予定。企業約120社、学生約400名が参加、航空機関連企業も5社出展。

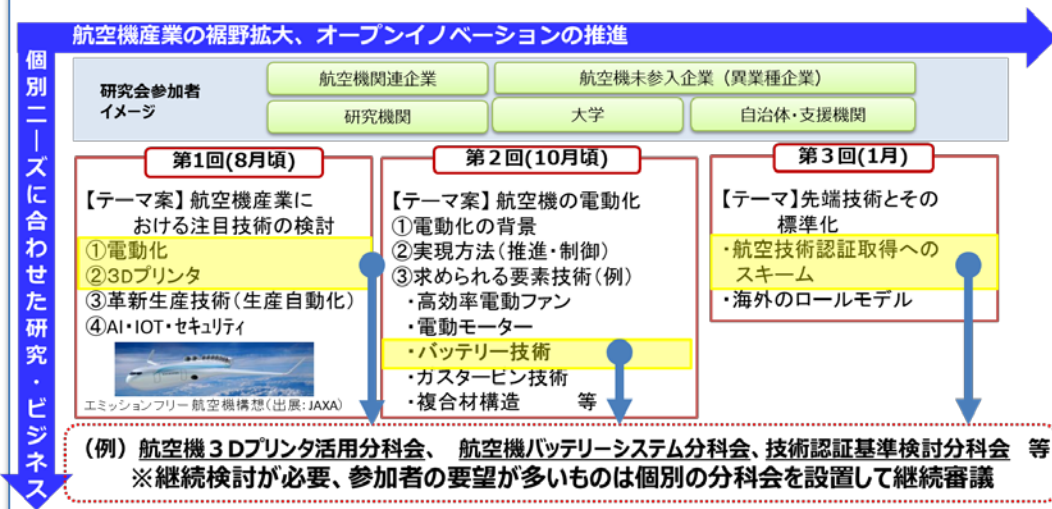
②新たな技術の活用・発信／技術交流【航空機技術情報共有】 6

【事業概要】

- ◆ 航空機産業における新技術、先進的プロセスを発信する拠点となることを目指し、企業、大学、研究機関等が集まる研究会を設置。最新技術動向を共有すると共に、今後の技術対応策検討のため、適宜分科会を設置する。

時期	8月以降 逐次開催
対象	全企業・団体

【実施イメージ】



【成果】

○航空機産業における注目技術で研究会を開催

・第1回研究会（9月）

最新技術動向としてニーズの高い「航空機の電動化」について各社取り組みと課題の共有を実施した。

テーマ：「次世代航空技術への取り組み

～航空機電動化の現状～」

(154社/160名参加)

・第2回研究会（12月）

機体構造、飛行・制御システム、装備品の開発で求められる、世界標準の規格・ガイドラインに関連する安全評価プロセス等を取り上げた。

テーマ：「航空機の安全評価プロセス等について」

(46社/ 60名参加)

・第3回研究会（中止）

製造に目を向けたテーマで開催する。

テーマ：「航空機における生産技術の最前線」

・未参入企業にも多数参加いただいた。

・研究会は、最新技術動向を共有するため継続して開催していく。

・技術対応策検討のため、実効性ある議論を行う場(分科会)の設置を検討する。

③ビジネス拡大支援【海外展開支援】

【事業概要】

- ◆ 中小企業の海外展開支援のため、海外展開ニーズを調査し、必要に応じて2019年9月のエアロマート名古屋、2020年2月のシンガポールエアショーの場を活用し、主要海外企業との関係を構築している経済産業本省とも連携しながら、バイヤーとの商談成立に向けた支援を実施予定。

時期	【海外展開ニーズ調査】 6月 【海外企業との商談】 9月、2020年2月
対象	中堅・中小企業

エアロマート名古屋

概要：航空宇宙分野のビジネスマッチングにおいて世界的に実績のあるフランスのBCIエアロスペースが主催する事前調整型ビジネス商談会。

日時：2019年9月24日（火）～26日（木）
会場：名古屋市中小企業振興会館 吹上ホール
開催規模：

- 参加企業 = 300社
- 参加国 = 20カ国
- 商談件数 = 4000件



シンガポールエアショー

概要：アジア最大の航空宇宙及び防衛の展示会。多数の国々から官・民の要人が招待され、国際交流の場にもなっている。

日時：2020年2月11日（火）～16日（日）
会場：CHANGI Exhibition Centre(シンガポール)

- 開催規模：（過去実績）
- 参加企業 = 1000社
 - 参加国 = 100カ国
 - 来場者数 = 85,000名



【成果】

シンガポール・マレーシアへのミッション団を派遣

＜ミッション概要＞

期 間：2020年2月9日（日）～16日（日）

訪問先：（シンガポール）

- ・シンガポール・エアショー
- ・JETROシンガポール、シンガポール航空宇宙産業協会 等関連団体（マレーシア）
- ・UPECA Aerotech社、Curge Advance社
- ・マレーシア投資開発庁
- ・日系企業（島津製作所、旭金属）現地法人との意見交換会

参加者：航空機関連企業8社＋支援機関等

＜協力合意書調印＞

エアショー内では、ミッション参加企業である(株)神戸工業試験場と仏国営研究機関のCetimが協力合意書に調印。



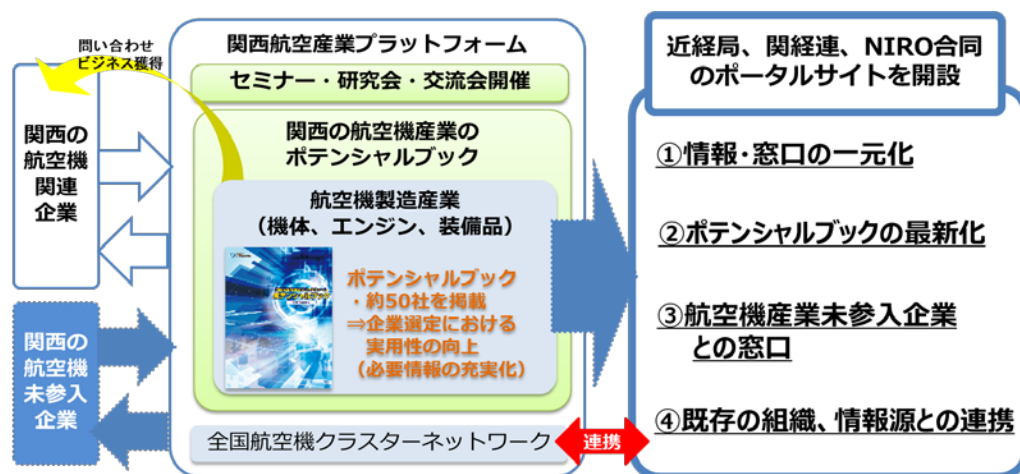
③ビジネス拡大支援 【関西のポテンシャルリスト整理】

【事業概要】

- ◆ 関西の航空機産業におけるポテンシャルブック（平成28年度版）の最新化、項目追加、リンクの充実等を図ったポータルサイトを開設する。今年度は、国内外の情報発信、ビジネス機会の拡大を目指す。
合わせて、海外発信を視野に入れたPR施策を検討していく。

時期	通年
対象	全企業・団体

【実施イメージ】



【成果】

○ 関西の航空機産業のPRを目指し、関経連HP内に関西航空機産業プラットフォームNEXTのHP作成

・ ホームページ開設（12月）

【概要】

- ・ 各種イベント発信
- ・ イベント応募フォームへのリンク
- ・ 関連機関リンク



・ 関西の航空機産業の情報を発信(3月)

【概要】

- ・ 全国航空機クラスター・ネットワーク（NAMAC）の検索機能を活用し、関西のクラスターに焦点を絞り、関西の航空機産業のポテンシャルをPR

次年度以降は、新たな企業の掲載や、発信先の拡大など、更なるPRに向けた取組みを実施していく。

③ビジネス拡大支援 【他地域の航空機産業企業との交流会】

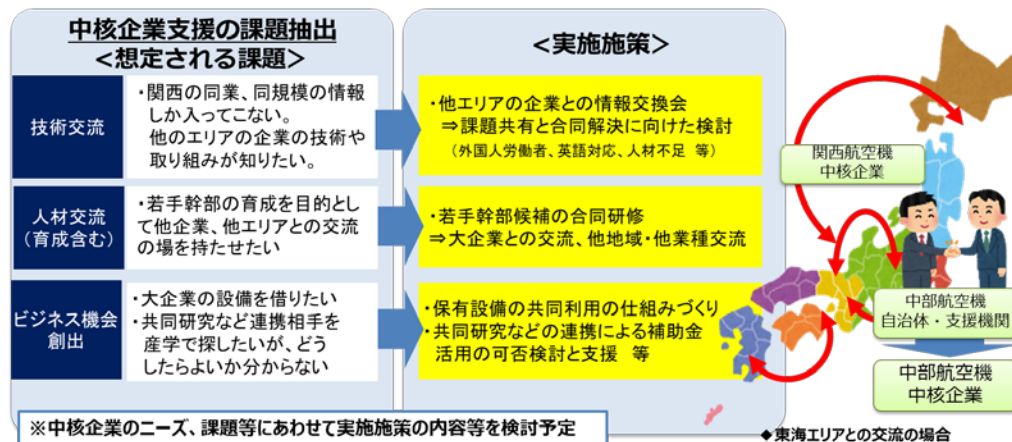
9

【事業概要】

- ◆ 中核企業の視野拡大、広域でのビジネス連携を目指し、関西圏域を超えて、中核企業となった企業間の情報交換の場を設定する。（相互訪問、交流会等）

時期	1 2 月頃開催
対象	中堅・中小企業

【実施イメージ】



【成 果】

○「関西・中部地域 航空機関連企業交流会」開催

地域を越えた、航空機産業の中核企業間の交流施策を実施。幹部候補人材による自社紹介のプレゼンや、意見交換を通して、ネットワーク形成と次世代人材育成の一助とし、将来ビジネスの拡大を図った。

- ・開催日 12月10日(火)
- ・場 所 名古屋商工会議所
- ・参加企業

関西企業 3社（3府県、参加者：12名）
中部企業 4社（3県、参加者：7名）

【参加者の声】

・関西企業

参考にできることが山ほどあるので、継続的なお付き合いをお願いしたい

・中部企業

関西エリアのビジネスパートナーとして興味があります

中部の支援機関との連携関係の構築に加え、参加企業間でのビジネス交流が開始されるなどの効果があった。他地域、異業種との連携も含め継続的に取り組んでいく。

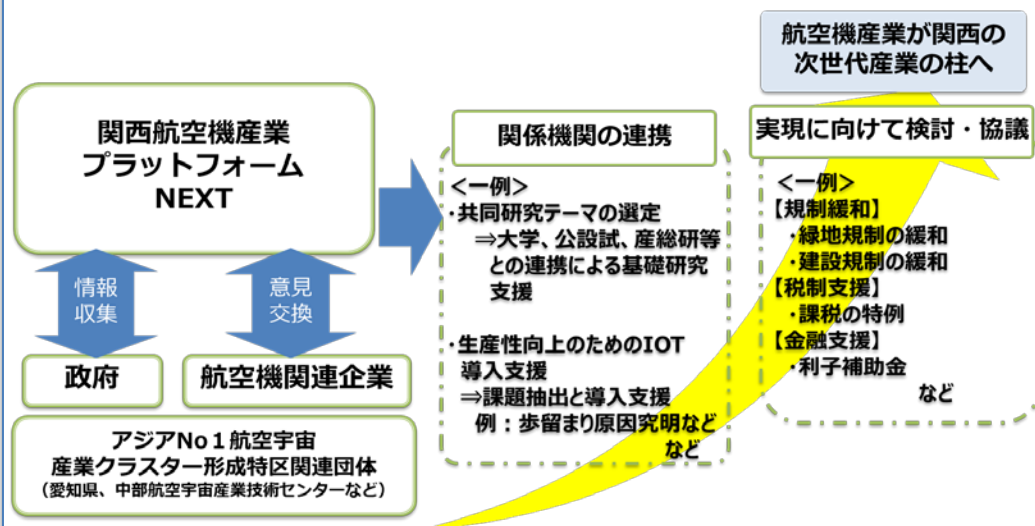
④航空機産業の発展に資する環境整備

【事業概要】

- ◆ 航空機産業の発展に資する環境整備に向けて、各社ヒヤリングを通して共通課題を把握、整理する。
支援や対策が必要な課題に対しては、解決にむけて関係省庁・部局と協議する。

時期	通年
対象	全企業・団体

【実施イメージ】



【成 果】

○環境整備に関する企業調査

・Tier1企業 6 社より意見を収集

	A社	B社	C社
規制緩和への期待	・緑地規制 ・危険物規制（屋根素材の基準明確化など）	・輸出管理規制 ・建築法 ・土壌対策汚染法 ・消防法 ・瀬戸内海環境保全特別措置法 ・道路交通法	・緑地規制 ・危険物規制（油の置き場）
	D社	E社	F社
	・緑地規制（倉庫などを減らす結果となっている）	・工場建築の際に様々な規制対応に多くの時間を割かれる（規制緩和希望）	・外国人技能実習制度

⇒緑地規制（4社）、危険物規制（3社）
その他、輸出管理規制、外国人技能実習制度などについての緩和への要望が得られた。

規制緩和等について内容がわかり難いという意見もあったので、まずは対象法令の勉強会を開催するなど各企業のニーズに応じ、対応していく。